

資料提供
広報取材依頼

情報提供日	令和6年12月20日
問い合わせ先	大田市教育部社会教育課 (担当 伊藤美保)
	TEL0854-83-8130 (直通)

ミュージカル「あいと地球と競売人」実行委員会による 市長表敬訪問について

1. 行 事 名	ミュージカル「あいと地球と競売人」自主企画公演
2. 目 的	県民ミュージカル「あいと地球と競売人」は1994年3月に初演され、95年から島根県民会館事業として県内外で上演されている。コロナ危機を乗り越え、5年間で約1万5千人のお客様に観て頂くことが出来、昨年度の初演以来30周年のメモリアルイヤーを機に、今回大社公演を皮切りに2/24の大田市民会館を以って次なるステップの第一歩を踏み出すことを市長に報告するもの。
3. 開催（実施）期間	令和6年12月26日（木）
4. 開催（実施）時間	13:30～14:00
5. 開催（実施）場所	大田市役所 応接室
6. 出 席 者	和田 史朗プロデューサー、木村 かなえ（振付師）、竹内 大樹（演出補佐：大田市出身）、片岡 由季（かたおか ゆき）（子役）上月 岳人（こうづき がくと）（子役）、保護者 計9名
7. 後 援	別紙のとおり
8. 参加・入場者数	10名程度
9. 行事の内容	（全体の概要、特徴的なものなど） 今から31年前に誕生した県民ミュージカル「あいと地球と競売人」。 この作品は、地球環境保護を訴えるマンガ『地球の秘密』を書き残して亡くなった出雲市斐川町の小学6年生、坪田愛華さんの遺志をモチーフとして作られた舞台作品です。これまで、県内はもとより東京・富山県利賀村・愛知（愛・地球博）などの会場で71回もの公演を重ね、約6万人の来場者に共感と感動を与えてきました。スタッフやキャスト総勢約150人が創り上げる自主公演の舞台は、地球を守りたいという愛華さんの願いとメッセージにあふれています。 今回の大田公演では、2001年に川本公演を機に結成された「悠邑ふるさと吹奏楽団」と共演し、“音楽の町川本町”で育まれたやさしい音色と共に、この作品が持つ重要なメッセージを伝えます。 「人と人がきちんと繋がり合い 心をひとつにして美しく平和な地球を未来へつなげていく」ことの大切さは、SDGsのテーマでもあります。豊かな地域文化創造と次世代を担う子どもたちの育成を目的としたこの作品が、ふるさと島根県内はもとより、全国へ、さらには世界へと伝えられていくことを願っています。（主催者）
10. 特記事項	—
11. その他	添付資料あり

ミュージカル「あいと地球と競売人」 自主企画公演 実施要項

- ▼大田公演 大田市民会館（大田市大田町大田イ 128 番地）
2025年2月24日（月祝） ①11:30～13:00 ②15:30～17:00
※スペシャルゲスト: 悠邑ふるさと吹奏楽団
- ▼料 金 大人 3,500 円、小人 2,500 円(大田公演)
※全席自由席
- ▼主 催 「あいと地球と競売人」自主企画実行委員会
- ▼共 催 日本海テレビ
- ▼助 成 芸術文化振興基金助成事業、エネルギー文化・スポーツ財団助成事業、
出雲メセナ協会、カメイ社会教育振興財団助成事業、松江市文化協会助成事業、
YS 市庭コミュニティ財団助成事業
- ▼後 援 等
協力／株式会社サンライズ美保関（メテオプラザ）、島根県障がい者文化芸術活動支援センター
アートベースしまねいろ、特定非営利活動法人斐川環境 AMY ネット 21（斐川環境学習センター）
後援／島根県、島根県教育委員会、鳥取県、鳥取県教育委員会、出雲市、出雲市教育委員会、
大田市、大田市教育委員会、松江市、松江市教育委員会、安来市、安来市教育委員会、雲南市、
雲南市教育委員会、川本町、川本町教育委員会、美郷町、美郷町教育委員会、鳥取市教育委
員会、中海・宍道湖・大山圏域市長会、出雲市文化芸術振興財団、公益財団法人大田市体育・
公園・文化事業団、出雲市文化団体連合会、松江市文化協会、山陰中央新報社、中国新聞社、
新日本海新聞社、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、朝日新聞松江総局、共同通信社松
江支局、島根日日新聞社、出雲ケーブルビジョン、石見銀山テレビ放送株式会社、山陰ケーブ
ルビジョン、TSK さんいん中央テレビ、BSS 山陰放送、エフエム山陰、エフエムいずも、島根県合唱
連盟、島根県吹奏楽連盟
後援団体／各ロータリークラブ、各ライオンズクラブ
- ▼参加者 キャスト募集で集まった松江・出雲・大田・安来・雲南・美郷町・浜田・米子・境港・から
の参加者(子ども40名、 大人29名)